

# 長谷育英奨学資金貸与申請書

フリガナ 申請者氏名			男・女	生年月日	平成 年 月 日生		
現住所	〒 電話 ( ) -						
高等学校名等	立 課程 学科 科 ※ 在学・卒業		高等学校 卒業程度 認定試験合格	平成 年 月			
入学時 奨学一時金	※ 希望する・希望しない		進学予定 学校の種別	※ 大学・短期大学・専修学校			
生計を 一に 除く する 家族	就学	続柄	氏名	年齢	所得等の種類	収入金額(税込) ・売上高	所得(利益)金額 (税込)
家族 及び その 所得	就学	続柄	氏名	設置者別	学校種別	学年	通学別 (小・中を除く)
		本人		※ 国・公 ・私立		学年	※ 自宅 自宅外
				※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他( )	学年	※ 自宅 自宅外
				※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他( )	学年	※ 自宅 自宅外
				※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他( )	学年	※ 自宅 自宅外
				※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他( )	学年	※ 自宅 自宅外

- 備考 1 ※印は、該当するものを○で囲むこと。  
 2 「生計を一にする家族及びその所得」の欄は、主たる家計支持者に○印、別居者に×印を「続柄」の左欄に記入すること。  
 3 「学校種別」の欄の「その他」は、特別控除額表の校種に当てはまらない学校(各種学校等)の場合に○で囲むこと。

家庭事情	特別の事情	該当欄 (該当する欄に○を付ける)	特別の事情	該当欄 (該当する欄に○を付ける)
	(1) 一人親世帯		(5) 主たる家計支持者が別居している世帯	
	(2) 申請者以外に就学者のいる世帯		(6) 災害を受けた世帯	
	(3) 障がい者のいる世帯		(7) その他特別な事情がある世帯	
	(4) 長期療養者のいる世帯			
(上記(3)～(7)に該当する世帯にあつては、その事情、状況等を具体的に記載すること。)				
-----				
-----				
-----				
-----				
-----				
-----				

上記のとおり記載事項に相違ありませんので、長谷育英奨学資金貸与規程の定めにより、育英奨学資金の貸与を申請します。

平成 年 月 日

公益財団法人 長谷育英奨学会 様

申請者 氏名 ㊟

連帯保証人 氏名 ㊟

住所

日中の連絡先 — —

申請者との続柄 ( ) 昭和・平成 年 月 日生

連帯保証人 氏名 ㊟

住所

電話

申請者との続柄 ( ) 昭和・平成 年 月 日生

備考：「家庭事情」の欄の(3)から(6)までに該当する場合は、その事由を証する書類を添付すること